msi®

ノートブックユーザーズマニュアル

1 前文

目次

前文 1-1

規制と声明 1-4

FCC-B無線周波数妨害に関する声明 1-4

FCC条件 1-4

CE適合性 1-4

バッテリーの規制 1-5

WEEEに関する声明 1-5

日本JIS C 0950材質宣言 1-5

安全に関する注意事項 1-6

MSIハイライト 1-8

光学ディスクドライブの注意 1-9

商標 1-9

改訂履歴 1-9

はじめに 2-1

マニュアルマップ 2-2

開梱 2-2

製品概要 2-3

上面図 2-3

前側面図 2-7

右側面図 2-8

左側面図 2-9

後部側面図 2-11

底面図 2-12

仕様 2-13

ご使用の手引き 3-1

ノートPCの使用を始める 3-2

安全にノートPCを使用する方法 3-3

電源供給の管理 3-4

AC/DCアダプタ 3-4

バッテリー電源の使用 3-4

Windowsにおける省電力の設定 3-6

キーボードの使用 3-8

Windowsキー 3-8

ディスプレイの切り替え 3-8

タッチパッドの有効か無効にする 3-8

スリープモードに入る 3-9
ディスプレイの輝度を調整する 3-9
スピーカーの音量を調整する 3-9
キーボードのバックライトLEDの輝度を調整する 3-10
クイック起動キー 3-10
タッチパッドについて 3-12
ハードディスクドライブについて 3-13
ソリッドステートドライブについて 3-13
光学ドライブの使用方法 3-14
インターネットへの接続 3-15
無線LAN 3-15
有線LAN 3-17
Bluetooth接続の設定 3-21
Bluetooth接続の起動 3-21
外部デバイスの接続 3-23
マルチプルモニターの設定 3-24
RAID機能を使う 3-25
ブートモードの選択 3-26
リカバリパーティションの使用方法 3-27
重要な部品はどこ？ 3-28

規制と声明

FCC-B無線周波数妨害に関する声明

本装置は、FCC規則パート15に準ずるクラスBのデジタル機器の制限に準拠することが試験によって確認されています。 これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある障害を規制するために制定されたものです。 本装置は無線周波エネルギーを生成、使用、放射します。また、指示に従って正しく設置および使用しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。 しかしながら、特定の設置状況においては障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源を切って入れ直してみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える
- 本装置と受信機の距離を離す
- 本装置を受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに接続する。
- 販売店やラジオ/テレビの専門技術者に問い合わせる。

注記

- FCC準拠に責任を持つ団体からの明示的な許可を受けることなく、本体に変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が取り消される場合があります。
- 放射制限に従うために、シールドされたインタフェースケーブルとAC電源コードを使用しなければなりません。

FCC条件

本製品はFCC規則パート15に準拠しています。 操作は次の2つの条件に従います。

- 電波障害を起こさないこと。
- 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

CE適合性

CE 本製品は、必須の安全要件および欧州指令に定められたその他の関連する規定に準拠しています。

バッテリーの規制

欧州連合: バッテリー、バッテリーパックおよび蓄電池は、分類されていない家庭廃棄物として捨てることはできません。リサイクルや処理等をする場合は公共の収集システムを利用して現地の規則に従って処理を行ってください。

台湾: より良い環境保護のために、廃棄バッテリーを再生利用または特別な処理を行う場合は個別の回収が必要となります。

カリフォルニア、USA: ボタンセルバッテリーは過塩素酸塩を含む恐れがあります。カリフォルニアで再生利用、または廃棄をするには特別な処理が必要となります。

詳細には以下のWEBサイトをご参照下さい。http://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate/

リチウムバッテリーのための安全指針

バッテリーの取り扱いを誤ると、液漏れや破裂などにより生命や財産に重大な影響を及ぼす恐れがあります。指定された型番以外のバッテリーは使用しないでください。バッテリーを廃棄する場合は、各自治体の規則に従って適切に処理してください。

WEEEに関する声明

欧州連合: 2005年8月13日以後にEU加盟国を流通する電気·電子製品にはWEEE指令によりゴミ箱にX印のリサイクルマークの表示が義務づけられており、廃棄物として捨てることの禁止とリサイクルが義務づけられています。

日本JIS C 0950材質宣言

日本工業規格JIS C 0950により、2006年7月1日以降に販売される特定分野の電気および電子機器について、製造者による含有物質の表示が義務付けられます。

http://www.msi.com/html/popup/csr/cemm_jp.html

http://tw.msi.com/html/popup/csr_tw/cemm_jp.html

安全に関する注意事項

安全に関する注意事項すべてをよくお読みください。装置およびユーザーマニュアルに表示のあるすべての注意と警告をご覧ください。

機器を湿気および高温にさらさないでください。

機器をセットアップする前に、平らな面に置いてください。

筐体の開口部は通気して装置が過熱することを防ぎます。開口部を塞がないでください。

- 不適切なバッテリーの交換による爆発を防ぐために、メーカーが推奨するバッテリーと同じものまたは同等のものだけを使用してください。
- バッテリーは必ず安全な場所に保管してください。

- 機器のストレージ温度が 60ºC (140ºF)を超える、または0ºC (32ºF)を下回る場所に置かないでください。機器が破損することがあります。
- この機器の最高操作可能温度は35ºC (95ºF)です。

- 機器をコンセントに接続する前に、電圧が安全範囲内であること、また100 ~ 240Vの電圧範囲に正しく調節されていることを確認してください。
- 拡張カードまたはモジュールを機器に設置する前に、必ずAC電源コードを抜いてください。
- 一定期間、機器を使用しない場合は必ず電源コードを抜く、またはバッテリーパックを取り外す、壁のコンセントのスイッチを切るなどして、エネルギー消費をゼロにしてください。

電源コードは踏まれることがないように設置してください。電源コードの上にものを置かないでください。

強い磁気を持つものや電子機器を近づけないようにして下さい。

テレビチューナーに同軸ケーブルを取り付ける場合、金属のシールドがしっかりと建物の保護接地システムに接続されている必要があります。

液体を開口部に注ぎ込むと機器が破損したり感電することがあります。開口部に液体を注ぎ込まないでください。

次のような場合は、サービス担当者に装置の点検を依頼してください。

- 電源コードまたはプラグが破損した場合。
- 装置内に液体が入った場合。
- 装置が湿気にさらされた場合。
- ユーザーズマニュアルに従って操作しても、機器が正常に作動しない、または起動しない場合。
- 装置を落下させてしまった場合、あるいは目視できる破損がある場合。
- 煙や異臭が出ている場合。

グリーン製品の特徴

- 使用中およびスタンバイ中の電力消費の低減
- 環境や健康に有害な物質の使用の制限
- 分解およびリサイクルが容易
- リサイクルの奨励により天然資源の使用を低減
- 容易なアップグレードにより製品寿命を延長
- 回収ポリシーにより固形廃棄物の発生を低減

環境ポリシー

- 本製品は、部品の適切な使用およびリサイクルができるように設計されています。廃棄方法についてはお住まいの自治体にご相談下さい。

MSIハイライト

MSIハイライトに関する詳細情報は、下記のWEBサイトhttp://www.msi.comと
https://www.youtube.com/user/MSIGamingGlobalからご参照ください。

定番ユーティリティー『SteelSeries Engine』が利用可能

使い易さでゲーマーに定評のあるユーティリティーソフト『SteelSeries Engine』をMSIゲーミングノートでもご利用可能です。SteelSeries Engineはキーボードやマウス、ヘッドセットなど複数のデバイスを一元管理出来ます。

ライブストリーミングアプリ『XSplit Gamecaster』搭載

MSIゲーミングノートPCはストリーミングアプリ『XSplit Gamecaster』を搭載。お買い上げになったその日から、ごくわずかな設定でお気軽にネット配信が始められます。

Xsplit Gamecasterの詳細については、ビデオをご参照ください。

サウンド プロデュースド by Dynaudio

MSI はデンマークの高級音響機器メーカー『Dynaudio(ディナウディオ)』と提携し、MSIゲーミングノートPCにリアリティの高いサウンド環境を実現します。

光学ディスクドライブの注意

注意: この装置は、レーザーシステムを含んでおり、「クラス1レーザー製品」として分類されます。 このモデルを適切に使用するには、マニュアルをよく読み、今後の参考のためにこのマニュアルを保管してください。 このモデルに関して問題が生じた場合は、最寄の「認定サービスステーション」にお問い合わせください。 レーザー光線に直接さらされることを防ぐために、筐体の分解を試みないでください。

商標

- すべての商標はそれぞれの所有者に帰属します。
- THXとTHX TruStudio ProはTHX Ltd.の登録商標です。すべての権利はその所有者が保有します。
- Sound Blaster®は、Creative Technology Ltd.の商標です。

改訂履歴

- バージョン: 1.0
- 日付: 2015年4月

msi®

ノートブックユーザーズマニュアル

2
はじめに

この度はMSIのノートパソコンをお買い求めいただき、ありがとうございます。本機を末永く快適にお使い頂くため、マニュアルに記載された注意事項をご確認下さい。

マニュアルマップ

このユーザーマニュアルでは、本製品の操作方法に関する基礎的な説明を記載します。

第1章：前文

このノートPCの使用に関連する基本的な安全情報および注意を示します。 初めてこのノートPCを使用される際には、必ずご一読下さい。

第2章：はじめに

本製品の付属品に関する説明が含まれています。 開梱した際にすべての付属品があることを確認して下さい。欠品または破損がある場合は、直ちにご購入された販売店へ連絡して下さい。　また、この章では本製品の基本的な操作についてご案内します。

第3章：ご使用の手引き

キーボード、タッチパッド、ソリッドステートディスクの使用に関する基本的な操作を説明します。 バッテリーの脱着などについてもこの章でご説明します。

開梱

パッケージにすべての添付品が含まれていることをご確認ください。欠品または破損がある場合は、直ちにご購入された販売店へ連絡して下さい。また、梱包材は修理等の際に必要となりますので必ず保管して下さい。

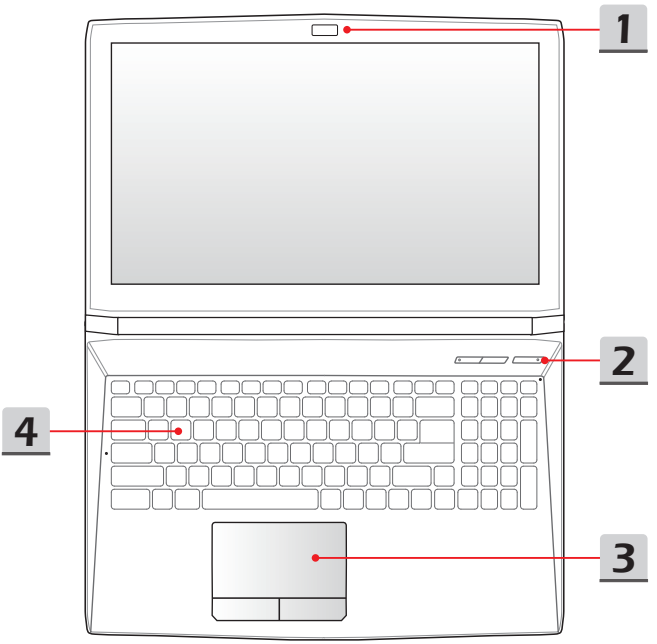
- ノートブック
- クイックスタートマニュアル
- AC/DCアダプタおよびAC電源コード
- キャリーバッグ (オプション)
- フルバージョンのユーザーズマニュアル、ドライバー、ユーティリティ、およびオプションのリカバリ機能などを含む、オールインワンのアプリケーションディスク (オプション)。

製品概要

このセクションでは、ノートPCの基本的な特徴について説明します。イラストは参照用となります。実機とは異なる場合がありますのでご注意ください。

上面図

このイラストではノートPCの主な操作エリアが示されています。各部分の説明は下記をご参照ください。



1. **ウェブカメラ/ ウェブカメラLED/ 内蔵マイク**
   - この内蔵ウェブカメラは、写真撮影、ビデオ録画、オンライン会議、その他のインタラクティブ用途に使用できます。
   - ウェブカメラの隣のウェブカメラLEDインジケータは、ウェブカメラの機能が有効になると輝きます。この機能がオフになると、LEDは消えます。
   - これは内蔵マイクとして、マイクの機能と同じです。

2. **クイック起動ボタン**

   クイック起動ボタンを使用すると、特定のアプリケーションまたはツールを有効にできます。クイック起動ボタンは、SCMアプリケーションをインストールしたオペレーティングシステムでのみ機能します。容易で便利な操作については、パッケージに付属するオールインワンディスクでSCMアプリケーションでご確認ください。SCMアプリケーションをインストールすることを強くお勧めします。

 Cooler Boost	• このボタンをタッチすると、内蔵冷却ファンの回転速度を最大化してノートPC全体の温度を引き下げます。 • ファンの回転速度を最大化にした場合は、ボタンLEDが点灯します。AUTOモードを選択すると、LEDは消灯します。
 ドラゴン ゲームセンター	• 本製品はゲーミングユーティリティとしてドラゴンゲームセンターがプリインストールされています。ユーザーに驚きのソリューションを提供します。 • このボタンを使用し、Dragon Gaming Centerアプリケーションを表示させて下さい。
 Power	**電源ボタン** • 電源ボタンを押して、ノートPCの電源をオン/オフします。 • 電源ボタンを押して、ノートPCをスリープ状態から復帰させます。 **電源LED** • ノートPCの電源がオンになると、LEDが点灯します。 • この機能がオフになると、LEDは消えます。

3. **タッチパッド**

これはノートPCのポインティングデバイスです。

4. **キーボード**

内蔵キーボードにより、標準キーボードの全機能が利用できます。

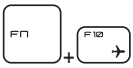
クイック起動[Fn]キー

キーボード上の[Fn]キーを使用すると、特定のアプリケーションまたはツールを有効にできます。

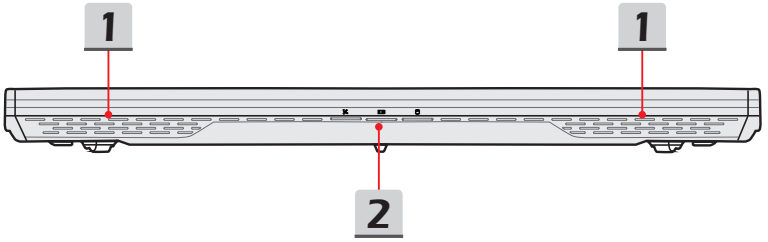
これらのクイック起動キーにより、ユーザーは、より効率的に作業を行うことができます。

以下のキーはSCMアプリケーションをインストールしたオペレーティングシステムでのみ機能します。

 ドラゴン ゲームセンター あるいは ユーザーにより定義 (オプション)	• 本製品はゲーミングユーティリティとしてドラゴンゲームセンターがプリインストールされています。ユーザーに驚きのソリューションを提供します。 • ドラゴンゲームセンターをプリインストールした後、特定のアプリケーションをクイック起動ボタンで呼び出したい時は**Fn**と**F4**両方押して[Instant Play: Play Key Setting]というのタグを呼び出し、クイックボタン定義をします。一旦設定が行われると、**Fn**と**F4**ボタンの両方で指定のアプリケーションを起動します。ユーザーがこのボタンを未定義のままにした場合、再び**Fn**と**F4**ボタンを押して[Instant Play: Play Key Setting]というのタグを呼び出します。 • しかし、ドラゴンゲームセンターがインストールされてない、または取り外された場合には、**Fn**と**F4**ボタンを押してユーザー定義したアプリケーションを起動します。
 ECO Engine (電力の節約)	• **Fn**ボタンを押したままにして、次に**F5**ボタンを繰り返し押すと、ECO Engineにより提供されるさまざまな電力節約モード間で切り替えたり、この機能をオフにしたりすることができます。
 ウェブカメラ	• **Fn**ボタンを押したままにして、次に**F6**ボタンを押すと、ウェブカメラの機能を有効にできます。 もう一度押すと、無効になります。

 Shift	• **Fn+ F7**キーを押すと、『SHIFT』機能の『スポーツ』『コンフォート』『グレーン』の各モードを切り替えて、最高パフォーマンス(スポーツ)、性能と省電力のベストバランス(コンフォート)、省電力に特化(グレーン)の中から動作をお選び頂くことができます。 • なお、SHIFT機能をご利用頂くには、本体がACアダプタに接続され、かつデフォルト(標準)設定がスポーツモードであることが必要です。
 **機内モード**	• **Fn**ボタンを押したままにして、次に**F10**ボタンを押すと、機内モードの機能をオン/オフの間に切り替えます。 • フライトの安全性のために、フライト時は機内モードをオンになることをお薦めします。 • デバイスの状態をチェックするには、デスクトップ上の**[スタート/設定/ PC設定の変更/ ネットワーク/ 機内モード]**の機内モードスイッチアイコンをご参照ください。

前側面図



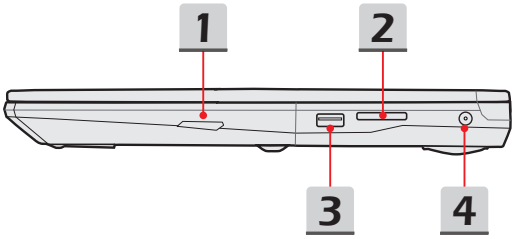
1. **ステレオスピーカー**

   ステレオシステムおよびHi-Fi機能をサポートします。

2. **ステータスLED**

WLAN(WiFi)	**ワイヤレスLAN (WiFi)** • ワイヤレスLAN (WiFi)機能が有効になると、このLEDインジケータが点灯します。 • この機能が無効になると、LEDインジケータが消えます。
	バッテリー状態 • バッテリーの充電中、LEDが点灯します。 • バッテリーが故障している場合、LEDが点滅します。新しいバッテリーに交換することをお勧めします。 • 最寄りの販売店に相談して、メーカーにより推奨されたバッテリーと同じタイプのバッテリーを購入してください。 • フル充電されたか、AC/DCアダプタが取り外されると、バッテリーLEDが消えます。
	使用中のハードディスク/ 光学ディスクドライブ システムがハードディスクドライブか光学ディスクデバイスにアクセスしているとき、LEDが点滅します。

右側面図



1. **光学ディスクドライブ**

   このノートPCには、光学ディスクドライブが搭載されています。ノートPCに予め搭載されている実際のデバイスは、購入したモデルにより異なります。

2. **カードリーダー**

   内蔵カードリーダーは、SD3.0 (Secure Digital)カードのメモリカードに対応します。詳細および正しい情報については、最寄りの販売店にお問い合せください。また、サポートされるメモリカードは事前の予告なしに変更することがあることにご注意ください。

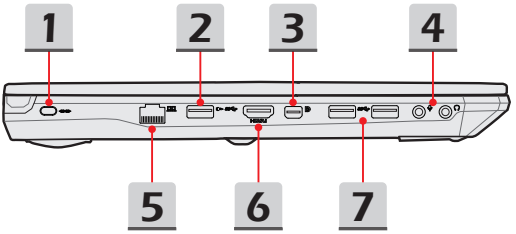
3. **USB 2.0ポート**

   USB 2.0ポートにより、マウス、キーボード、モデム、携帯ハードディスクモジュール、プリンタなどのUSBインターフェースの周辺機器を接続することができます。

4. **電源コネクタ**

   AC/DCアダプタを接続して、ノートPCに電力を供給します。

左側面図



1. **Kensington Lock**

   このノートPCは、Kensingtonロックを搭載しており、ユーザーは鍵や機械式PINデバイスでノートPCを固定して、ゴム入りのワイヤーケーブルで取り付けることができます。ケーブルの端には小さなループがあり、重いテーブルやその他の同様の設備などの固定物の周りにケーブル全体でくくることができ、これによりノートPCを固定できます。

2. **USB 3.0ポート/ Super Charger USBポート**

   超速度のUSB 3.0 USBは、ストレージデバイス、ハードドライブ、またはビデオカメラなどの様々なデバイスの接続のために、より高いインターフェイス速度を転送し、高速データ転送より多くの便利を提供します。

   このポートもSuperCharged USBポートとして、Appleデバイス、および電源オフモードにより速い充電をサポートします。

3. **ミニDisplayPort**

   ミニDisplayPortはDisplayPortの縮小化のバージョンであり、適合のアダプターで、ミニDisplayPortがVGA、DVIあるいはHDMIインターフェイスなど付けのディスプレイの駆動に使用されます。

4. **オーディオポートコネクタ**

   ステレオシステムおよびHi-Fi機能をサポートします。

	マイク 外部マイクに使用されます。
	ヘッドフォン スピーカーまたはヘッドフォン用のコネクタです。

5. RJ-45コネクタ

10/100/1000イーサネットコネクタは、ネットワーク接続用のLANケーブルを接続するために使用されます。

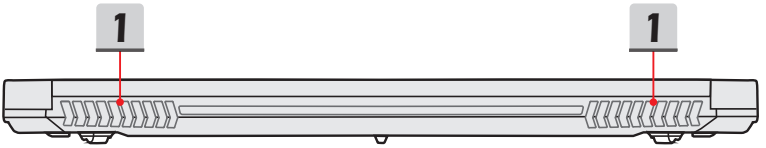
6. HDMIコネクタ

HDMI(ハイデフィニションマルチメディアインタフェース)は、1本のケーブルで標準ビデオ、強化ビデオ、および高品位ビデオとマルチチャンネルのデジタルオーディオを合わせてサポートする、PC、ディスプレイおよび家電機器向けの新しいインターフェースです。

7. USB 3.0ポート

超速度のUSB 3.0 USBは、ストレージデバイス、ハードドライブ、またはビデオカメラなどの様々なデバイスの接続のために、より高いインターフェイス速度を転送し、高速データ転送より多くの便利を提供します。

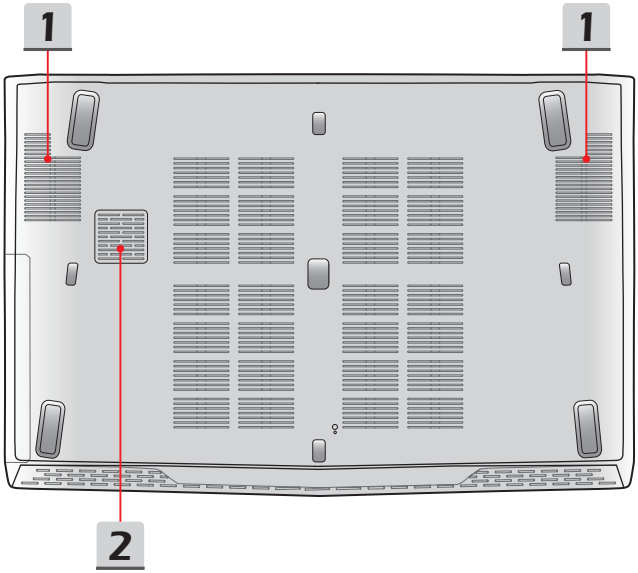
後部側面図



1. **排気口**

   システム内部の熱を放出します。故障の原因となりますので、塞がないようにして下さい。

底面図



1. **排気口**

   システム内部の熱を放出します。故障の原因となりますので、塞がないようにして下さい。

2. **ウーファースピーカー**

   サブウーファースピーカーは低音オーディオ周波数を再生します。

仕様

外形寸法	
寸法	383 (W) x 260 (D) x 27-29 (H) mm (15.6") 419.9 (W) x 287.8 (D) x 29.8-32 (H) mm (17.3")
質量	2.4 kg、バッテリーを含む (15.6") 2.7 kg、バッテリーを含む (17.3")
CPU	
パッケージ	BGA
プロセッサタイプ (オプション)	Intel® Quad/ Dual Coreプロセッサ
TDP	37~47W
コアチップ	
PCH	Intel® Lynx Point HM87
メモリ	
テクノロジ	DDR3L 1600MHz
メモリ	SO-DIMMスロット x 2
最大	最大16GB
電源	
AC/DCアダプタ (1) (オプション)	150W, 19.5V 入力: 100~240V 50~60Hz 出力: 19.5V ⎓ 7.7A ⊖-●-⊕
AC/DCアダプタ (2) (オプション)	120W, 19.5V 入力: 100~240V 50~60Hz 出力: 19.5V ⎓ 6.15A ⊖-●-⊕
バッテリータイプ	6セル
RTCバッテリー	あり

ストレージ (ここに記載されているアイテムは、予告なしに変更する場合があります)	
HDDフォームファクタ	2.5" HDD
SSD (オプション)	M.2 2280 SSD
光学ドライブデバイス (オプション)	スーパーマルチ / Blu-ray/ BD Writer
I/Oポート	
USB	x 3 (バージョン 3.0) x 1 (バージョン 2.0)
マイク入力	x 1
ヘッドフォン出力	x 1 (S/PDIF出力をサポート)
RJ45	x 1
HDMI	x 1
Mini-DisplayPort	x 1
カードリーダー	x 1 (SD3.0) サポートするメモリカードは、予告なしに変更する場合があります。
通信ポート	
LAN	10/ 100/ 1000Mbイーサネット
ワイヤレスLAN	対応
Bluetooth	対応
ディスプレイ	
LCDタイプ (オプション)	15.6"/ 17.3" FHD 内蔵 DisplayPort™ (eDP™) 4Kディスプレイ
輝度	キーボードのホットキーにより調節
ビデオ	
グラフィック	NVIDIA® GeForce®独立型グラフィックス、NVIDIA® Optimus™対応
VRAM	GDDR5、GPUモデルによる
HDMI出力	対応

DisplayPort出力	対応
マルチディスプレイ機能	対応
WEBカメラ	
HD CMOSカメラ	対応
オーディオ	
内部スピーカー	4スピーカー+ 1 サブウーファー
音量	キーボードのホットキーおよびスイッチにより調節
ソフトウェアとBIOS	
USBフラッシュメモリによる起動	対応、USBフロッピーはDOSのみ起動
BIOS	ファーストブート---対応
その他	
コンプライアンス	WHQL
Kensington Lock穴	x 1

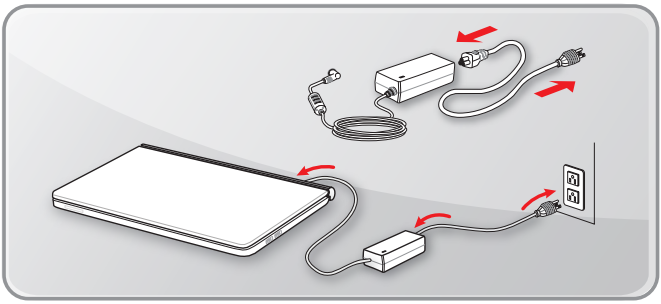
ノートブックユーザーズマニュアル

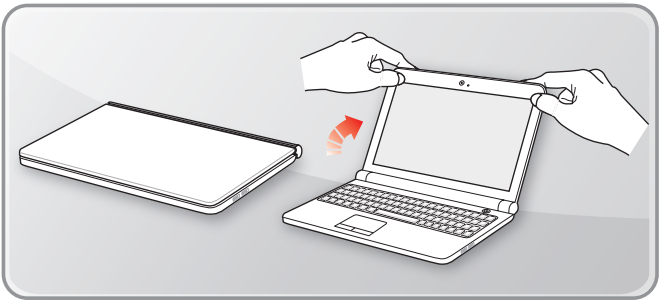
3

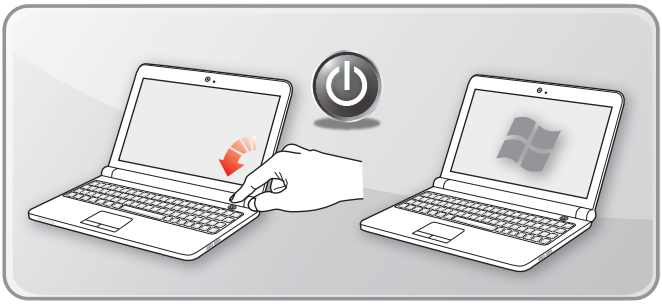
ご使用の手引き

ノートPCの使用を始める

本製品の新規のユーザーには、以下の説明図に従ってノートPCを使用し始めます。



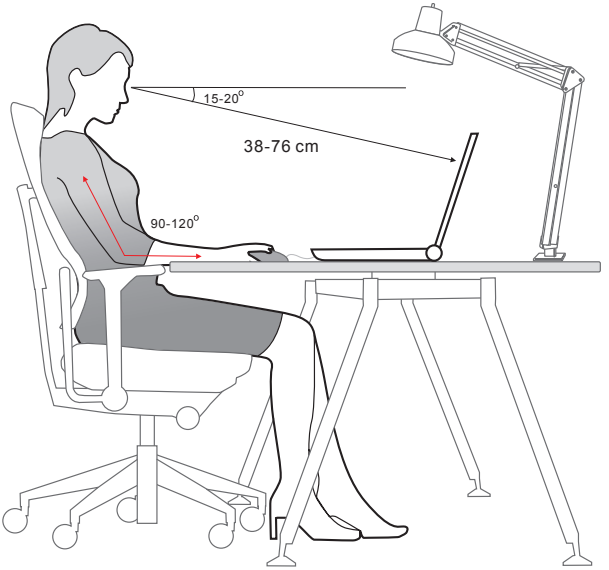




安全にノートPCを使用する方法

ノートPCの初心者として、以下の解説を読んで自分の安全を確保し、健康のために適切な作業環境を整えた上で使用して下さい。

- 作業場所に十分な照明があること
- パソコンを使用する際には、操作に適切な机と椅子を選択して、操作時の姿勢に合う高さに調節してください。
- 椅子に座ったとき背中を快適にサポートするように、椅子の背もたれを調節してください。 (可能な場合)
- 足を床に自然な状態で平らになるように置き、操作時に膝が適切な位置 (約90°)になるように調節してください。
- 操作の際手首が自然な角度にならないよう調節してください。
- LCDパネルの角度/位置を調節して、最適な表示にすること
- 不安定な場所 (ベッドの上など)でノートPCを使用することを避けること
- 頻繁に姿勢を変えること
- 定期的にストレッチや運動をすること
- 一定期間作業したら、休憩を取るようにすること



電源供給の管理

本章はユーザーに正しくAC/DCアダプタやバッテリーの電源を使用する時に、基本的な安全予防措置を提供します。

AC/DCアダプタ

初めて本製品を使用する際には、安全かつ正確にノートPCのセットアップを完了するために、ACアダプターを接続して操作されることを強くお薦めします。下記はACアダプターに関するいくつかの注意事項です。

- 厳守事項
  - 本製品に同梱のアダプターまたは同じ型番の物のみを使用すること。
  - 本製品のコンセントはTV / ラジオ受信機が接続されたコンセント以外に接続すること。
  - 本装置とTV / ラジオ受信機の間は出来るだけ距離をおくこと。
  - 使用中ACアダプターの発熱に常に気を配ること。
  - 不明な点があれば、販売者または経験の豊かなビデオTV技術者に相談して援助を求めること。
- 禁止事項
  - 製品本体に損害を与える可能性があるので、他の製品のACアダプターは接続しないでください。
  - 使用中のアダプターは使用中発熱します。 故障の原因となりますので、アダプター本体を覆ったり密閉して使わないでください。

バッテリー電源の使用

このノートPCは、大容量リチウムポリマーバッテリーパックを搭載しています。再充電可能なリチウムポリマーバッテリーパックは、ノートPCの内部電源です。このバッテリーはユーザー自分で取り替えない可能性がありますので、ご注意ください。

- バッテリー電力の節約

  効率的なバッテリー電力は、正常な動作を維持するために不可欠です。バッテリー電力が適切に管理されていない場合、保存データやカスタマイズした設定が失われる場合があります。バッテリー寿命の最適化および突然の電力の損失を避けるために、下記の項目をご参照ください。
  - システムがしばらくアイドル状態になる場合は、システムを停止させる、またはスタンバイ時間を短くしてください。
  - 一定時間システムを使用しない場合、システムの電源を切ります。不必要な設定を無効にし、使っていない周辺機器を取り外します。
  - 可能な場合は常にAC/DCアダプタを接続してください。

バッテリーパックの充電

ノートPCに取り付けられている間、バッテリーパックは再充電されます。バッテリーを再充電する前に、以下のヒントに目を通してください。

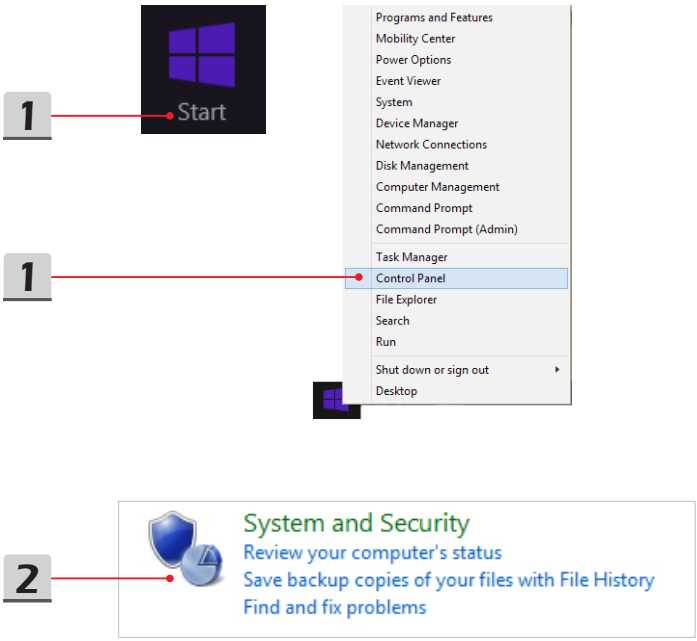
- 充電済みのバッテリーパックが利用できない場合、作業を保存して、起動中のプログラムをすべて閉じ、システムをシャットダウンするか休止状態にしてください。
- 外部のAC/DCアダプタに接続します。
- 充電プロセスを中断することなく、システムの使用/システムオペレーションの停止/システムのシャットダウンができます。
- 内蔵のバッテリーパックは、「メモリ効果」のないリチウムイオンバッテリーセルを使用しています。再充電の前にバッテリーを放電する必要はありませんが、バッテリー寿命の最適化のために、月に1度、バッテリー電力を完全に消費することをお勧めします。
- 実際の充電時間は、使用中のアプリケーションにより変動します。

Windowsにおける省電力の設定

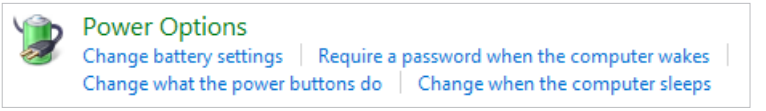
省電力設定を利用することによってバッテリー消費を節約する方法を表示します。以下の指示に従って、Windows OSで電源管理設定を調節します。

Windows OSにおける電源オプションにより、ディスプレイ、ハードディスク、およびバッテリーの電源管理機能を管理できます。

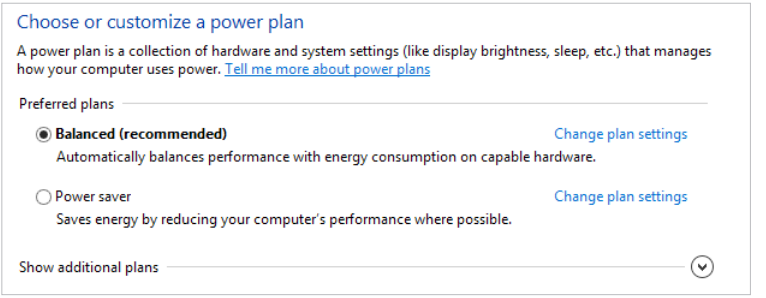
1. マウスカーソルをスクリーンの左側にドラッグして、Start (スタート)アイコンが表示されます。それからアイコンを右クロックして選択メニューを表示します。メニューにはControl Panel (コントロールパネル)を選択します。
2. System and Security (システムとセキュリティ)をクリックします。
3. 次にPower Options (電源オプション)をクリックします。
4. 利用状況に則した電源設定を選択します。
5. Shut Down Computer (コンピュータのシャットダウン)メニューに、コンピュータのSleep (スリープ) (S3/S4)、Shut Down (シャットダウン)(S5)、またはRestart (再起動)が表示されます。電源ボタンを押すと、コンピュータは電力節約モードから復帰できます。



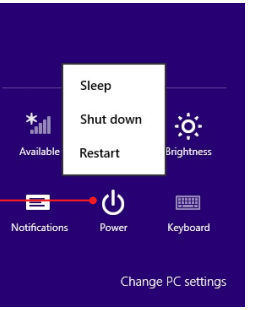
3


Power Options
Change battery settings
Require a password when the computer wakes
Change what the power buttons do
Change when the computer sleeps

4

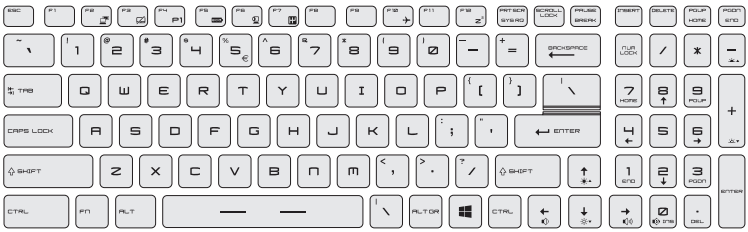

Choose or customize a power plan
A power plan is a collection of hardware and system settings (like display brightness, sleep, etc.) that manages how your computer uses power. Tell me more about power plans
Preferred plans
Balanced (recommended)
Change plan settings
Automatically balances performance with energy consumption on capable hardware.
Power saver
Change plan settings
Saves energy by reducing your computer's performance where possible.
Show additional plans

5


Sleep
Shut down
Restart
Available
Brightness
Notifications
Power
Keyboard
Change PC settings

キーボードの使用

本製品は、テンキー付きのフル機能キーボードを搭載しています。キーボードが正しく機能するために、OSにSCMアプリケーションをインストールすることをお薦めします。



Windowsキー

キーボードには、Windowsロゴキーがあります。これは、スタートメニューやショートカットメニューの起動などWindows固有の機能の実行に使用します。

ディスプレイの切り替え

Fn + F2

本体LCD、外部モニターおよびその両方を使う画面表示モードを切り替えます。

タッチパッドの有効か無効にする

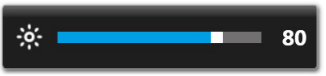
Fn + F3

タッチパッド機能を有効または無効にします。

スリープモードに入る

コンピュータを強制的にスリープ状態にします (システム構成による)。電源ボタンを押してシステムをスリープモードから復帰出来ます。

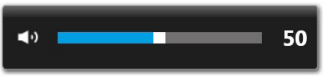
ディスプレイの輝度を調整する



LCDの輝度を上げます。

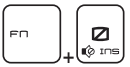
LCDの輝度を下げます。

スピーカーの音量を調整する



内蔵スピーカーの音量を上げます。

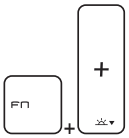
内蔵スピーカーの音量を下げます。



ノートPCのオーディオ機能を無効にします。

キーボードのバックライトLEDの輝度を調整する

キーボードのバックライトLEDの輝度を上げます。



キーボードのバックライトLEDの輝度を下げます。

クイック起動キー

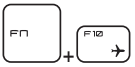
キーボード上の[Fn]ボタンを使用すると、特定のアプリケーションまたはツールを有効にできます。これらのクイック起動ボタンにより、ユーザーは、より効率的に作業を行うことができます。

- 本製品はゲーミングユーティリティとしてドラゴンゲームセンターがプリインストールされています。ユーザーに驚きのソリューションを提供します。
- ドラゴンゲームセンターをプリインストールした後、特定のアプリケーションをクイック起動ボタンで呼び出したい時は**Fn**と**F4**両方押して[Instant Play: Play Key Setting]というのタグを呼び出し、クイックボタン定義をします。一旦設定が行われると、**Fn**と**F4**ボタンの両方で指定のアプリケーションを起動します。ユーザーがこのボタンを未定義のままにした場合、再び**Fn**と**F4**ボタンを押して[Instant Play: Play Key Setting]というのタグを呼び出します。
- しかし、ドラゴンゲームセンターがインストールされてない、または取り外された場合には、**Fn**と**F4**ボタンを押してユーザー定義したアプリケーションを起動します。

- **Fn**ボタンを押したままにして、次に**F5**ボタンを繰り返し押すと、ECO Engineにより提供されるさまざまな電力節約モード間で切り替えたり、この機能をオフにしたりすることができます。

- **Fn**ボタンを押したままにして、次に**F6**ボタンを押すと、ウェブカメラの機能を有効にできます。 もう一度押すと、無効になります。

- **Fn+ F7**キーを押すと、『SHIFT』機能の『スポーツ』『コンフォート』『グレーン』の各モードを切り替えて、最高パフォーマンス(スポーツ)、性能と省電力のベストバランス(コンフォート)、省電力に特化(グレーン)の中から動作をお選び頂くことができます。
- なお、SHIFT機能をご利用頂くには、本体がACアダプタに接続され、かつデフォルト(標準)設定がスポーツモードであることが必要です。



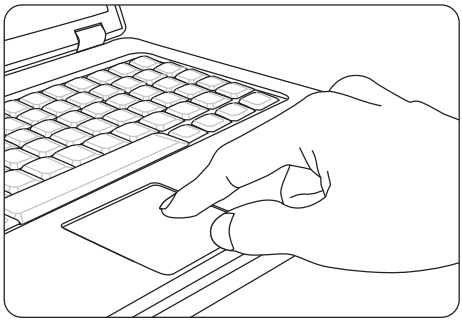
- **Fn**ボタンを押したままにして、次に**F10**ボタンを押すと、機内モードの機能をオン/オフの間に切り替えます。
- フライトの安全性のために、フライト時は機内モードをオンになることをお薦めします。
- デバイスの状態をチェックするには、デスクトップ上の**[スタート/設定/ PC設定の変更/ ネットワーク/ 機内モード]**の機内モードスイッチアイコンをご参照ください。

以下のWEBサイトから指導ビデオをご覧ください。https://www.youtube.com/watch?v=u2EGE1rzfrQ

YouTube youku

タッチパッドについて

ノートPCに組み込まれているタッチパッドは、標準的なマウスに対応するポインティングデバイスであり、画面上のカーソルの場所を指して2つのボタンで選択することにより、ノートPCを操作することができます。



- タッチパッドを設定する
  ポインティングデバイスを個人のニーズに合うようにカスタマイズできます。たとえば、お客様が左利きの場合、2つのボタンの機能を交換することができます。 また、スクリーン上のカーソルの大きさ、形、移動速度およびその他の高度な機能を変更することができます。

  タッチパッドの設定では、Windows OSの標準的なMicrosoftまたはIBM PS/2ドライバを使用することができます。 Control Panel (コントロールパネル) 内のMouse Properties (マウスのプロパティ) により、設定を変更できます。
- 位置決めと移動
  指 (通常は人さし指)をタッチパッド上に置きます。長方形のパッドは、ディスプレイの小型の複製として機能します。 パッド上で指先を動かすと、画面上のカーソルが同じ方向に同時に移動します。 指がパッドの端に届いたら、指を上げて、タッチパッドの適切な位置に置いて、移動を継続します。

- ポイントとクリック
  アイコン上にカーソルを移動させると、メニュー項目か実行したいコマンドが表示されます。タッチパッドを軽く叩くか、左のボタンを押して選択します。この手順は、ポイントアンドクリックと呼ばれており、ノートPCの操作の基本です。 マウスなどの従来のポインティングデバイスとは異なり、タッチパッド全体が左ボタンとして機能します。したがって、タッチパッドを叩くことは左ボタンを押すことになります。 タッチパッドをすばやく2回叩くと、ダブルクリックを実行したことになります。
- ドラッグとドロップ
  ドラッグアンドドロップでファイルまたはデータの移動を行えます。実行したい項目にカーソルを置いて、軽くタッチパッドを2度叩いた後、指先とタッチパッドの接触を保持してください。そして、指先をスライドさせ、カーソルを移動させて選択した項目を希望の場所へ移動します。後で、指先タッチパッドからを離し、項目をこの場所に落とします。あるいは、項目を選択する場合は、左のボタンを押し、そのままの状態で指先を移動させ、別の場所で左のボタンを離してドラッグアンドドロップの操作を完了します。

ハードディスクドライブについて

本製品には2.5インチのハードディスクドライブを搭載しており、ソフトウェアのインストールやデータの保管に使用されます。本製品の電源を入れたままでハードディスクを取り外したり、取り付けたりしないでください。 ハードディスクドライブの交換は、認定販売店か弊社の修理担当者が行う必要があります。

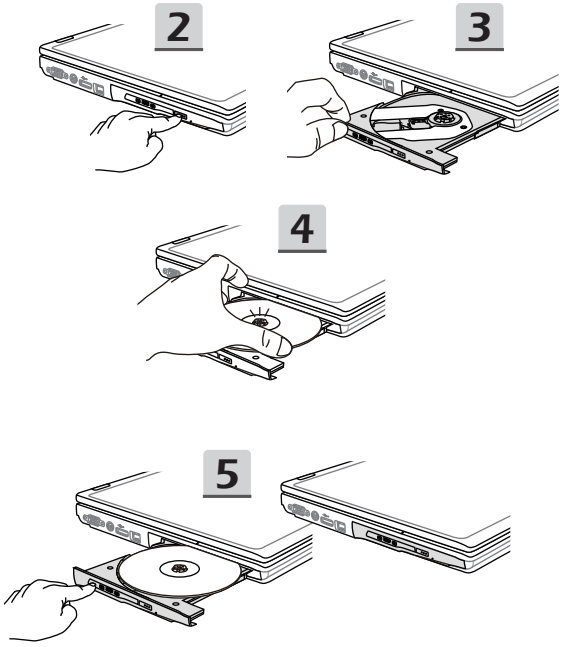
ソリッドステートドライブについて

本製品にはSSD (ソリッドステートドライブ)を搭載しています。SSDはデータをソリッドステートフラッシュメモリに保存するストレージデバイスです。本製品の電源を入れたままでSSDを取り外したり、取り付けたりしないでください。 SSDの交換は、認定販売店か修理担当者が行う必要があります。

光学ドライブの使用方法

製品は光学ドライブを搭載しています。以下の解説に従ってディスクを挿入してください。ここに表示されたデバイス上のファイルは参照だけ可能で、削除や追加はできません。

1. ノートPCの電源が入っていることを確認します。
2. パネル上のイジェクトボタンを押すと、ディスクトレイが部分的に出てきます。
3. 完全に出てくるまでトレイをゆっくりと引きます。
4. ラベルを上にして、ディスクをトレイに置きます。ディスクの中央を軽く押して、トレイに固定します。
5. トレイを押してドライブ内に戻します。



インターネットへの接続

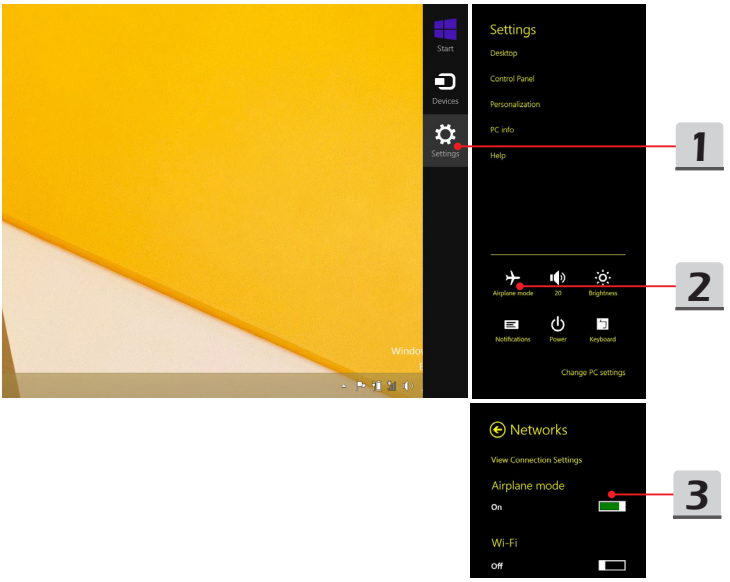
無線LAN

無線LANは無線によるブロードバンド接続で、LANケーブルを使用せずにインターネットへ接続します。下記に従って無線LANの接続を設定します。

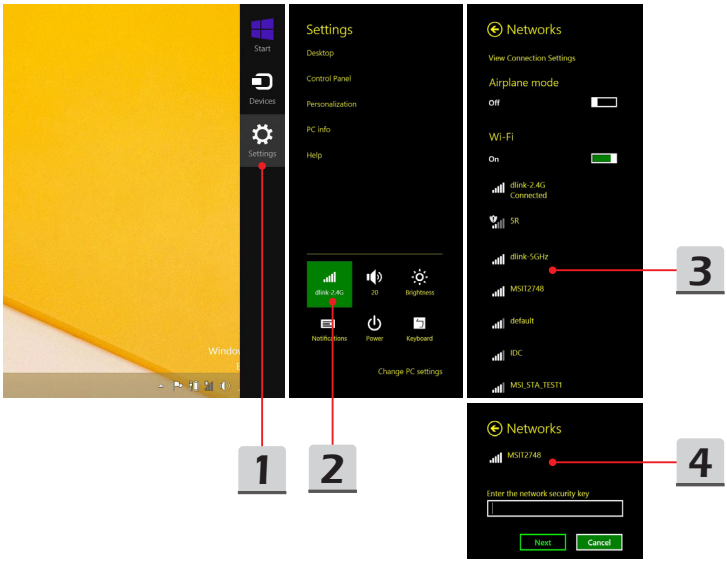
- 機内モードをオフする
  航空機のフライトの安全性のために、フライト時は機内モードをオンにすることをお薦めします。機内モードが有効になると、無線LANやBluetoothが無効になります。無線LAN接続を設定する前に、必ず機内モードがオフになっていることを確認してください。

  デスクトップを起動します。(「スタート」画面が表示されている場合は、Windowsキーを押してください。)

  1. Windowsキー +「C」を押してチャームを表示し、歯車型の[設定]アイコンをクリックします。
  2. 「設定」メニュー下部にある無線LANのアイコンをクリックして「ネットワーク」を表示します。
  3. 上部に表示されている[機内モード]を「オフ」に設定します。



- 無線LANを設定する
  1. Windowsキー＋「C」を押してチャームを表示し、歯車型の[設定]アイコンをクリックします。
  2. 「設定」メニュー下部にある無線LANのアイコンをクリックして「ネットワーク」を表示します。
  3. 表示されるネットワークのリストから接続する無線LANのSSIDを選択し、[接続(C)]をクリックします。
  4. ネットワーク セキュリティキーの入力が求められるので、正しく入力後[次へ(N)]をクリックします。

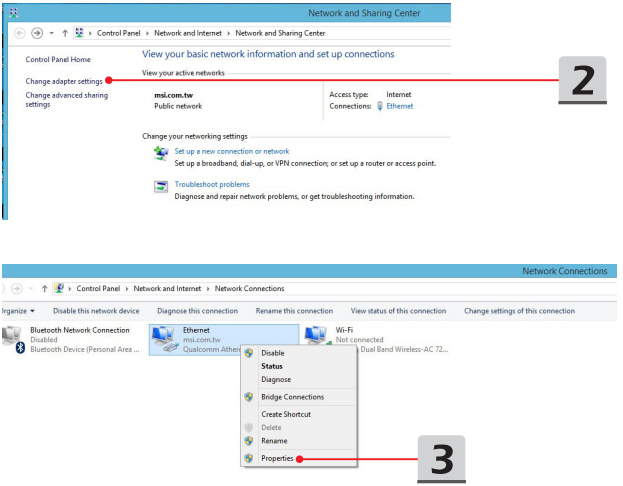


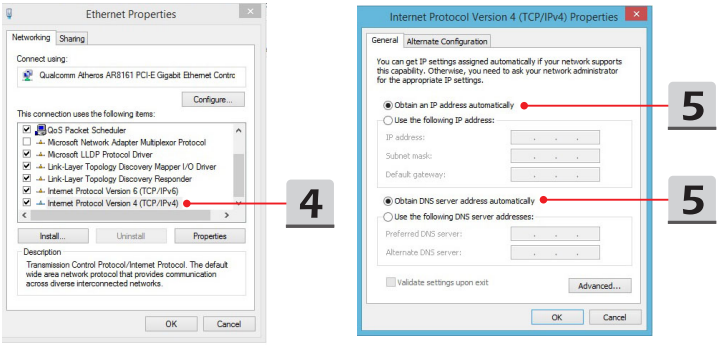
有線LAN

ケーブルやネットワークアダプタでインターネットへ接続します。

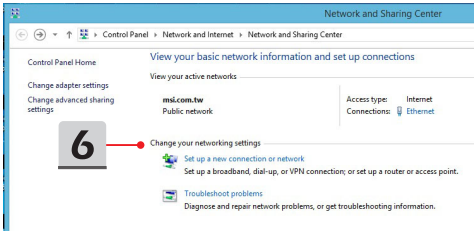
- 動的IP/PPPoE接続を設定する
  デスクトップを起動します。(「スタート」画面が表示されている場合は、Windowsキーを押してください。)

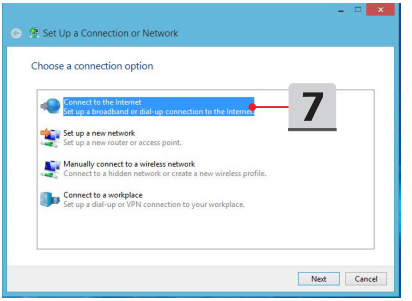
1. タスクトレイのLANアイコン上で右クリックして[ネットワークと共有センターを開く]を選択します。
2. [ダプタ設定の変更]を選択します。
3. [Ethernet(イーサネット)]を右クロックして、ドロップダウンメニュから[プロパティ(R)]を選択します。
4. 表示されたウィンドウ内の[ネットワーキング]タブを選択し、[インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)]にチェックが入っていることを確認し、[プロパティ(R)]を選択します。
5. [全般]タブ内の[IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]が選択されていることを確認し、[OK]をクリックします。

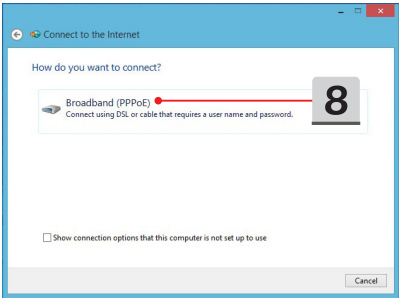


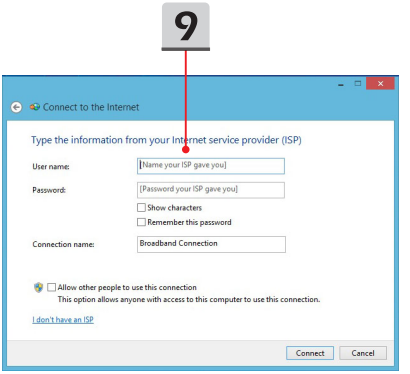


6. ステップ3.で開いた[Ethernetのプロパティ]ウィンドウを[OK]をクリックして閉じ、ステップ1.で開いた[ネットワークと共有センター]ウィンドウ内の[ネットワーク設定の変更]欄にある[新しい接続またはネットワークの設定]をクリックします。
7. 開いた小窓ないの[インターネットに接続します]を選択し、[次へ(N)]をクリックします。
8. [ブロードバンド (PPPoE)(R)]をクリックします。
9. ユーザー名、パスワードおよび接続名を正しく入力し、[接続(C)]をクリックします。

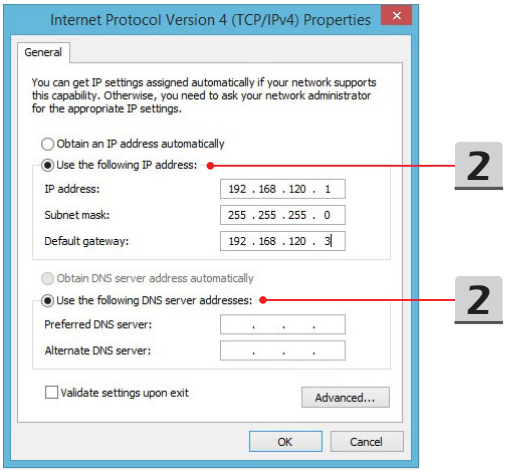



Set Up a Connection or Network
Choose a connection option
Connect to the Internet
Set up a broadband or dial-up connection to the Internet.
Set up a new network
Set up a new router or access point.
Manually connect to a wireless network
Connect to a hidden network or create a new wireless profile.
Connect to a workplace
Set up a dial-up or VPN connection to your workplace.
7
Next
Cancel


Connect to the Internet
How do you want to connect?
Broadband (PPPoE)
Connect using DSL or cable that requires a user name and password.
8
Show connection options that this computer is not set up to use
Cancel


9
Connect to the Internet
Type the information from your Internet service provider (ISP)
User name:
[Name your ISP gave you]
Password:
[Password your ISP gave you]
Show characters
Remember this password
Connection name:
Broadband Connection
Allow other people to use this connection
This option allows anyone with access to this computer to use this connection.
I don't have an ISP
Connect
Cancel

- 静的IPインターネット接続を設定する
  1. ひとつ前の「動的IP/PPPoE接続を設定する」のガイダンス1～4に従って設定を確認します。
  2. [全般]タブ内の[次のIPアドレスを使う]と[次のDNSサーバーのアドレスを使う]が選択されていることを確認し、空欄にIPアドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイをそれぞれ入力して[OK]をクリックします。



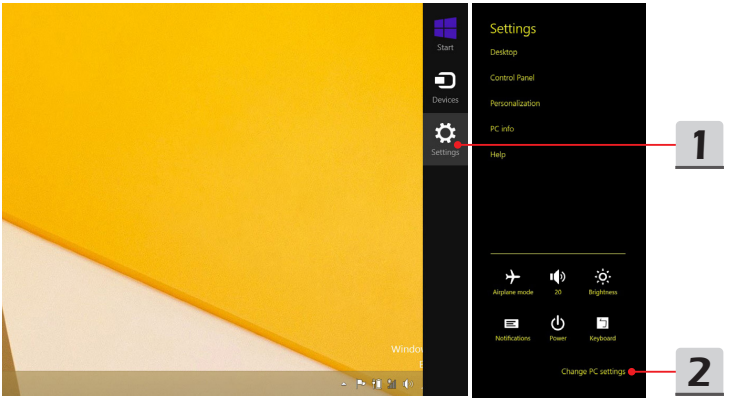
Bluetooth接続の設定

Bluetoothペアリングは2台のデバイスがBluetoothで設立された接続を通して、互いに通信を行うプロセスです。

Bluetooth接続の起動

- 機内モードをオフする
  Bluetooth接続を設定する前に、前の無線LANの項目を参照して機内モードをオフしてください。
- デバイスのペアリング
  デスクトップを起動します。(「スタート」画面が表示されている場合は、Windowsキーを押してください。)

1. Windowsキー＋「C」を押してチャームを表示し、歯車型の[設定]アイコンをクリックします。
2. 一番下にある[PC設定の変更]をクリックします。

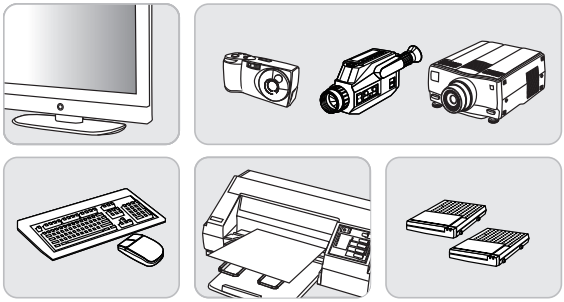


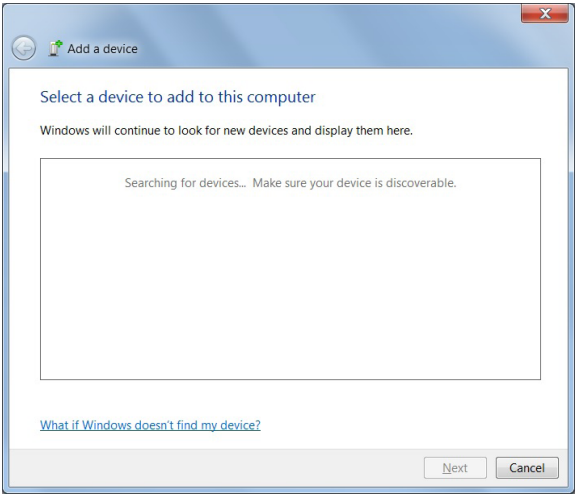
3. PC設定メニューから[PCとデバイス]をクリックし、更に[Bluetooth]をクリックした後Bluetoothがオンになっていることを確認します。
4. 検出されたデバイスリストから希望のBluetoothデバイスを選択し、[ペアする]をクリックして進みます。
5. 本製品と選択したBluetoothデバイスの間でパスコードが一致していることを確認して、[はい]をクリックして完了します。

外部デバイスの接続

本製品はUSB、HDMI、DisplayPort、およびミニDisplayPortなどの様々なI/O (入力/出力)ポートを搭載しており、それぞれの周辺機器を本製品に接続することができます。

これらのデバイスを接続するために、まず各デバイスの取扱説明書を参照してください。本製品は接続された外部デバイスを自動的に検知できますので、デバイスの検知がない場合には、[コントロールパネル]→ [デバイスの追加]から新しいデバイスを追加し、手動でこのデバイスを有効にしてください。





マルチプルモニターの設定

お客様が追加のモニターを本製品に接続すると、システムは外部モニターが接続されたことを自動的に検知します。ディスプレイの設定をカスタマイズできます。

1. 本製品にモニターを接続します。
2. Windowsキー + [P]キーを押して[表示]を呼び出します。
3. 希望のモードを選択します。
   - PC画面のみ: 本製品の液晶パネルにのみ画面を表示します。
   - 複製: 本製品の液晶パネルと外付けモニターの両者に同じ画面を表示します。
   - 拡張: 本製品の液晶パネルと外付けモニターの両者に隣り合った別の画面を表示します。設定することによって上下左右どこへでも並べることが可能で、複数の画面を連続した一つの画面として扱うことが可能になります。このオプションはデスクトップの領域の増加に役立ちます。
   - セカンドスクリーンのみ：外付けモニターにのみ画面を表示します。

RAID機能を使う

本製品は複数のレベルのRAIDテクノロジをサポートします。RAIDでユーザーがデータをマルチプルハードディスクドライブ/ソリッドステートドライブに保存できます。詳細については当地の販売店にお問い合わせください。ご購入モデルにより対応可能なRAIDレベルが異なる場合がありますので、ご注意ください。

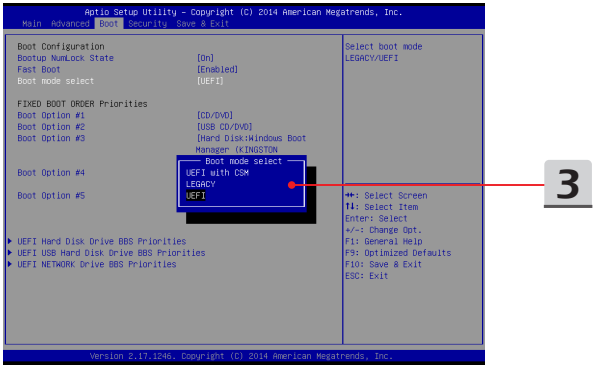
下記に従って、RAIDを設定します。

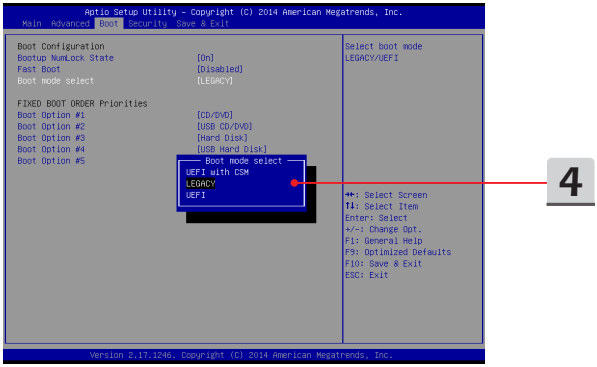
1. まずはじめに、裏蓋を開けることにより無償サポート期間の完了前であっても無償でサポートをお受け頂けなくなること、またご自身が相応な腕前を持っていることをご確認ください。または弊社正規販売店もしくはサポートセンターにご相談ください。
2. スタート画面またはWindowsデスクトップにある本製品付属のリカバリーイメージバックアップツール『Burn Recovery』のショートカットからリカバリーディスクを作ります。
3. 完全な同一型番のSSD/HDDを所定のスロットへ搭載します。
4. UEFIセットアップでRAIDボリュームを作成します。
5. 以下のWEBサイトから指導ビデオをご覧ください。https://www.youtube.com/watch?v=ArvWkGG_yu8&index=2&list=PLTPGJNsY3U4wiHm-QI989ved86Mq0Wi4o

YouTube youku

ブートモードの選択

1. システムの電源を入れ、直後からDELキーを連打してUEFIセットアップメニューに入ります。
2. カーソルを[Boot]タブに移動し、[Boot mode select]をご利用になるOSにあわせて[UEFI][LEGACY][UEFI with CSM]から選択します。
3. Windows8 / 8.1の場合、システムのパフォーマンスを最大限に発揮させるために[UEFI]の選択をお薦めします。
4. Windows 7または以前のバージョンのWindows OSには、[Legacy]モードを選択してください。





リカバリパーティションの使用方法

工場出荷時の設定に戻す為の説明ビデオはこちらからご覧いただけます：

https://www.youtube.com/watch?v=zDZAKvmoMcA

YouTube youku

重要な部品はどこ?

本章はノートPC内のメイン部品についての情報を紹介します。ご購入したモデルにより、一部の部品をアップグレードまたは交換することができる場合があります。

無許可の交換は無償サポート期間内であっても以後の保証が無効となりますので、自分でデバイスをアップグレードしないでください。弊社サポートセンターへご相談ください。

1. HDD
2. メモリ
3. M.2 SSD
4. Bluetooth/ WiFiコンボカード
5. ODD